

第60回 船橋市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時：令和5年1月27日（金）

14：00～15：30

場 所：船橋市役所9階 第一会議室

Web併用

出席者：別紙名簿参照

事務局	事務局連絡
	1. 開 会
	2. 議事及び報告
議 長	ただいまから、第60回船橋市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。本日はご多忙のところ、ご出席または、Webでご参加いただきありがとうございます。本会議につきましては、「船橋市地域公共交通活性化協議会 会議運営規定」第2条第1項に基づき、公開することといたします。それでは、1つ目の議題について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<事務局より説明>【議題1】
議 長	では今の説明について、まず会場にいる方から、ご意見ご質問等よろしく願います。はい、お願いします。
委 員	ご説明ありがとうございます。一点質問があります。次年度の予算に関する収入と支出の説明がありましたが、現時点では収入のうちの国庫支出金は計上されておらず、支出においても計上されておられません。令和5年度の国とのやり取りの中で、市として補正予算が想定される場合、協議会の中で補正予算および支出に関する承認を得ないと事業ができないとなると、機動的な実施ができないと考えられます。本日の協議会の中で、今年一年の予算が確定的に決まってしまうのか、ある程度補正予算を想定した来年度の予算運営をされるのか、これについて現時点でのお考えをお聞かせください。
議 長	事務局より説明をお願いします。
事務局	ご説明いたします。ここ2、3年においては船橋市公共交通計画の策定にむけて事業計画の予算立てをしておりましたので、仰られているような補正予算化に進められていたと考えられます。また、今年度において補正予算を組んだのが、日本デザインナンバー財団から

	<p>の地方版図柄入りナンバープレートの助成金を活用した船橋市公共交通マップの策定のためであり、以降の議題の中でも改めて作成状況についてご説明いたします。</p> <p>令和6年度につきましては、同じように船橋市公共交通マップの作成に伴い地方版図柄入りナンバープレートの助成金を利用する計画がありますのでそのあたりで活用していきたいと考えております。</p>
委員	ありがとうございます。
議長	<p>あくまで予算ですので、随時協議会の中で諮りながら決めていければと考えます。</p> <p>会場の委員の方、その他ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>続いて、Webでご参加の委員の方、ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>いらっしゃらないようですので、審議事項についてお諮りさせていただきます。</p> <p>事務局の提案通り承認することとしてよろしいでしょうか。</p>
委員	異議なし
議長	<p>異議なしと認め、事務局の提案通り、承認することとします。</p> <p>2つ目の議題について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<事務局より説明>【議題2】
議長	<p>では今の説明について、まず会場にいる方から、ご意見ご質問等よろしく願います。</p> <p>続いて、Webでご参加の委員の方、ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>いらっしゃらないようですので、本件につきましては報告として終わりにいたします。</p> <p>3つ目の議題について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<事務局より説明>【議題3】
議長	<p>では今の説明について、まず会場にいる方から、ご意見ご質問等よろしく願います。</p> <p>続いて、Webでご参加の委員の方、ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>はい、お願いします。</p>
委員	ご説明いただきありがとうございます。

	<p>船橋市公共交通マップの詳細についてはまだ確認できてはおりませんが、市内の観光スポット等が入っており、良いものが出来てくるなと思っております。</p> <p>これ自体については良いと思いますが、今どきですのでスマートフォン等に対応する方が多く、船橋市公共交通マップを持ち歩くという方は中々少ないように感じます。そういった方に対応するような IT 化などについては、今後どのようにされる予定なのか、お伺いできればかと思います。</p>
議 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>まさに仰るとおりかと考えますが、事務局の考えをお願いします。</p>
事務局	<p>事務局よりお答えいたします。</p> <p>まず、船橋市公共交通マップについては、現行版が市 HP に掲載されておりますので、更新版についてもスマートフォンから確認ができる状態となります。</p> <p>その他、更新版の船橋市公共交通マップには、レンタサイクルや観光スポット情報などを QR コード化して掲載予定でございますので、スマートフォンから読み取っていただくことでご利用できるかと思います。</p>
委 員	<p>ご説明ありがとうございます。</p> <p>そのような対応である旨理解いたしました。</p> <p>さらにもう一步進んだ、PDF ではない、先の技術や検索機能、Ma a S などを導入するといった長期的な検討を進めていただければと思いますので、よろしく願います。</p>
議 長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>その他、ご意見ご質問等よろしく願います。</p> <p>はい、お願いします</p>
委 員	<p>私からは簡単な質問をさせていただきます。</p> <p>今回、船橋市公共交通マップの更新ということでご説明いただきましたが、簡単に構いませんので、前回と変わった点について大きな点で構いませんので教えていただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局よりお答えいたします。</p> <p>路線等が変わっておりますのでそのあたりに対応したことが大きな変更点です。</p>
議 長	<p>その他、ご意見ご質問等よろしく願います。</p> <p>はい、お願いします</p>
委 員	<p>スライドの中で分からない点がありましたので質問いたします。</p> <p>一点目として、船橋市公共交通マップの更新については理解いたしました。</p>

	<p>委託期間での業務内容の範疇がどこまでなのか教えていただけますでしょうか。</p> <p>二点目として、今回の配布部数が1万部ということですが、直近の配布部数について教えていただけますでしょうか。</p> <p>三点目として、予定配布先について公共施設や観光施設がありますが、具体的にはどのあたりになるか教えていただけますと参考となりますのでお願いいたします。</p>
議 長	事務局から回答をお願いします。
事務局	<p>事務局よりお答えいたします。</p> <p>前回配布した船橋市公共交通マップについては、2021年6月時点のデータを基に、本協議会の予算を使ってすべて作成しております。作成に至っては、初回1万部、追加で5千部作成しております。今回は、船橋市活性化協議会の予算はもちろんですが、地方版図柄入りナンバープレートの助成金を活用して作成しており、今年度中に完成させることが助成金活用のルールでもございます。</p> <p>既に前回の協議会において助成金活用のご承認は得ており、その後、委託契約に入っておりますので、委託期間が令和4年12月26日から令和5年3月24日となっております。そして令和5年3月24日までに、更新版の船橋市公共交通マップを作成し、配布先に配るというところまでの業務となっております。</p> <p>次に配布先についてですが、船橋駅南口のインフォメーションセンター、委託先である船橋市観光協会、船橋市商工会議所、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者、バス案内所、駅周辺の宿泊施設、また公共施設として船橋市役所、FACEにある市窓口、市内26の公民館、出張所、連絡所、アンデルセン公園等に置かせていただき、在庫は道路計画課にてお預かりし、不足した場合はその都度お出ししていくこととなります。</p> <p>お答えした内容について、ご質問に対して不足する箇所はありますでしょうか。</p>
委 員	<p>詳細なご説明ありがとうございます。</p> <p>初回1万部で5千部追加ということは不足したということでしょうか。今回の発行部数も1万部ということですので、更に必要となった分に関してはまた印刷されるのでしょうか。</p> <p>それから、3月24日までに作成して配布するということが委託内容ということがわかりましたが、いつから配り始めるのかといった予定はあるのかお聞きします。また、3月24日までに配り終えるということですが、配布部数が非常に多いので何日程度前から動き出すのか、目安があると思いますがそのあたりを教えてくださいいただければと思います</p>
議 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>配布部数の増刷の見込みと、配布スケジュールについてというところでしたが、事務局よりご説明をお願いします。</p>

事務局	<p>事務局よりお答えします。</p> <p>まず、先ほど追加5千部とお答えしましたが、正しくは3千部の誤りでしたので訂正いたします。申し訳ございませんでした。</p> <p>現時点では、増刷を見込んでおらず、予算計上しておりません。</p> <p>もし増刷する場合、また来年度に地方版図柄入りナンバープレートの助成金を活用して船橋市公共交通マップの作成をするといった場合には、協議会にてご承認を得て実施したいと考えております。</p> <p>配布予定についてですが、今月から来月にかけて船橋市観光協会において各交通事業者あてに最新の路線情報などについて情報収集しているところです。完成次第お配りいたしますので、今の時点で何日から配るといふことについては未定となっております、申し上げることができません。申し訳ありません。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>その他、会場、Web 問わずご意見等あるかたはいらっしゃいますでしょうか。特にないということであれば、本件についてはこれで終わりいたします。</p> <p>4つ目の議題について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><事務局より説明>【議題4】</p> <p>では今の説明について、まず会場にいる方から、ご意見ご質問等よろしく願います。</p> <p>はい、お願いします。</p>
委員	<p>一点ご質問があります。</p> <p>公表についてはわかりましたが、令和8年度までの短期、令和13年度までの中期までとなっておりますが、船橋市の地域公共交通計画はこの計画に基づいて事業が盛り込まれております。令和5年度の4月からスタートする事業について、本日資料はありませんでしたが、間もなく年度が変わりますので、次回の協議会で説明するというのであれば構いませんが、直近の来年度となる計画や事業の展開についてご説明いただければと思います。</p>
議長	<p>事務局よりご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>事務局よりご説明いたします。</p> <p>これから事業者とのWGを開催していき、その中で何を行っていくのか議論を重ねていきたいと考えております。既に計画年度はスタートしておりますので、まずは3月にバスWGを開催し、今後の取り組みについて話し合っていく、それをキックオフとして取り組んで参ります。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>

議 長	<p>その他ご意見等、ございますでしょうか。</p> <p>はい、お願いします。</p>
委 員	<p>まだ公表から一か月経っていない中ではありますが、この計画を公表してから市民の方から何か反響などございましたら参考までに教えていただけたらと思います。</p>
議 長	<p>事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>事務局からお答えいたします。</p> <p>残念ながら今現在においては市民からのお問い合わせはありませんので、何かお声が入り次第、WG等で共有させていただき、一緒に考えていけたらと思います。</p>
委 員	<p>ありがとうございます。</p>
議 長	<p>その他ご意見等、ございますでしょうか。</p> <p>いらっしゃらないようですので、本件につきましては報告として終わりにいたします。</p> <p>最後にその他として、今後のスケジュールを事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><事務局より説明>【その他】</p>
議 長	<p>では今の説明について、まず会場にいる方から、ご意見ご質問等よろしく願いたいいたします。</p> <p>続いて、Webでご参加の委員の方、ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>いらっしゃらないようですので、本件につきましては報告として終わりにいたします。</p> <p>最後に、全体として何かご意見等ある方がいらっしゃいましたらお願いします。</p> <p>はい、お願いします。</p>
委 員	<p>直近のバスの利用状況について報告します。先ほど交通不便地域解消事業の地用状況についてご説明いただきましたが、私共のバス事業において3年ほど前のコロナ禍以前と比べて、85%（全体として-15%）程度まで回復してまいりましたが、それ以上には戻っていないといった状況でございます。このままアフターコロナに向かうという様に捉えております。弊社の前年度および前々年度においては、大幅な収益赤字となっており、経営の立て直しを図っている最中でございます。</p>

	<p>それから今後の大きな状況としまして、およそ一年後にあたる来年の4月にバス、タクシー、トラック等の自動車運転手の労働時間の改善のための基準告示が厚生労働省より定められ、これによって運転手の働く時間、休息时间、拘束時間が安全確保の観点から、今よりも働ける時間が短くなって、休息時間を長くしなさいという状況になります。今よりも労働環境としては改善されますが、運転手が働ける時間が短くなります。先ほど申し上げたように、お客様のご利用状況が完全に回復していないという中で、今後弊社で申し上げますと、津田沼駅北口から藤崎・大久保方面、あるいは西船橋駅から行田団地・ファイターズ方面といった路線が、時刻の変更や減便をせざるを得ないといったことに陥ることが現実味を帯びてきている状況となっております。</p> <p>これから社の中で具体的に検討していきますし、私共としてはなるべく公共交通を地域の足として確保していきたいという姿勢ではありますが、報道等により皆さまがご承知のとおり、運転手の成り手不足による採用状況も極めて難しいといった実情でございます。減便といったこともありうる状況でございますので、引き続き情報共有させていただきたいと思っております。今後の方向性の可能性の一つとして、この場でご報告申し上げます。</p>
議 長	<p>ありがとうございました。中々厳しい状況だなということをご共有いただきありがとうございます。</p> <p>その他に、ご意見等あるかたはいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>はい、お願いします。</p>
委 員	<p>先のご意見と似たような話とはなりますが、バス事業者の現状の報告をいたします。大体のバス事業者が同じような経営状況となっているのではないかと思います。先ほどの交通不便地域解消事業で言えば、85%～90%程度までの回復であるという話ではありましたが、やはり都市部の方が回復が早いのだなというところです。私共においては勿論、津田沼駅、西船橋駅にも路線がありますが、印西市に本社がありまして、いわゆるローカルエリアにあるかと考えられ、回復状況も80%～85%程度であるとみられます。1月においては、少々回復状況が良くないといった状況でありましたが、いまのコロナの感染状況に着目してみますと、感染者数、死亡者数が今までにないような大きな数値ではありましたが、バスの利用者数については、以前のような4割減～6割減までには至っておりません。これに関する要因は様々なことが考えられると思っておりますが、人々のマインドが変わってきており、それにより行動も変わってきていると考えられます。バスの利用者数と感染者数は連動しなくなってきたという状況であると考えられます。</p> <p>つきましては、人々のマインドを変えていくために、インフォメーションを行っていくことや、過度に怖がらず適切な生活をしていき対応していくことが非常に重要ではないかと考えます。</p> <p>報道によりますと、間もなく5類に代わるといった報道もありますが、公共交通事業者において安全性を確保していくといったことは今後も求められてきます</p>

	<p>が、市民生活に密着した自治体側においても、ぜひそういったPRを行っていたければ幸いです。</p> <p>公共交通事業者においても、ラッピングバス等のインパクトのある広告もありますので、ぜひそういったところも自治体側においても活用の検討を頂ければ幸いです。</p> <p>先ほどの委員からのお話にもありましたとおり、業界としてテレワーク等の新しい生活様式の影響は、この3年間で積み重なってきており、これは残るものではないかと考えております。そういった前提で運営はしておりますが、来年4月に行われる働き方改革については、通常のバス事業が財務的に回復していない状況下の労働基準法の改正であり、さらに非常に厳しい状況となっていくことが明白です。バス事業が始まって以来、最も厳しい状況が訪れる中で、弊社としても非常に苦しい経営状況となります。京成電鉄グループは、大体30年ほど前から不採算なバス路線を小さな会社に移管するという形で行ってきましたが、もはや経営が厳しければ、賃金を切り下げて維持するというやり方は完全に成り立たないのではないかと考えております。たださえ、従業員が揃わない状況でそういったサイクルに陥れば、ますます状況悪化する一方でございますし、今いる社員についても当然退職して他の業界へ流出してしまいますから、そういった経営合理的なところをこのまま行ってしまうとバス事業は成り立たなくなってしまうのではないかと、大変厳しい状況です。そういった中、弊社では路線を残すために、白井市から船橋市まで伸びる路線について、所謂国県補助を先日国土交通省へ申請させていただきました。船橋市域も通る路線ではございますので、事務手続き等発生するかとは思いますが、ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。</p>
議 長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。まさに各事業者様におかれましても大変厳しい環境に置かれているということで、こういった関係者の集まる機会において情報共有しつつ、全体として盛り上がっていくといったように議論を重ねていきたいと考えております。</p>
	<p>その他、ご意見等ございますでしょうか。</p>
	<p>はい、お願いします。</p>
委 員	<p>ただいまバス事業者からの収入の話が重ねてありました。曲がりなりにもコロナ禍から回復していくということで、4月から11月までにおいては対前年度比でプラスではありました。先ほど事務局より交通不便地域解消事業の説明がありました中で、当社が運行する路線につきましても12月まで含めて回復となっておりますが、全体でみると12月は対前年で割れてしまい、1月の取り扱い収入もみておりますがほぼ前年並みであり、ある程度戻るところは戻り、今後大きく回復するようなことは大変厳しいのではと考えております。先ほどの委員の方からもありましたように、85%から戻らないようなところではありましたけれども、弊社も同じような状況です。このコロナ禍の15%減というのをどのように見るかというところですが、バスの運賃というのは非常に利益率が低く抑えられ</p>

	<p>ております。路線ごとに良いところ悪いところございますけれども、弊社の場合、船橋北部の比較的ローカルエリアも多く抱えておりますので、利益が2%、3%と推移してきたところに収入減があり、とても持たないといったところです。</p> <p>一方で、地域への責任を果たしていくところとしては、路線を維持しなければならないので、人の問題や車両の安全対策なども含めまして、バス事業者が必要なコストを払い運営していかなければならないところで、ダイヤ改正や心苦しい中で路線の見直しなどを行わせていただいております。少なからず、そういった場面でのご理解やご協力をお願いせざるを得ないといった状況です。また先般ある団体の方から高齢者や障がいをお持ちの方に配慮した政策を行ってもらえないかというご要望をお受けしましたけれども、中々こういった福祉サービスなどの取り組みを一事業者だけで解決していくというのは実際問題難しい状態です。先ほど新年度の協議会におけるスケジュールのお話がありましたけれども、ぜひそのあたりの議論をお願いできればと考えております。</p>
議 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ご意見踏まえまして、今後の議論を進めていきたいと思えます。</p> <p>他にご意見などある方はお願いします。</p> <p>はい、お願いします。</p>
委 員	<p>市民側からの意見として、一言言わせていただきたいのですが、船橋市は非常に高齢化が進んできております。そういった中で、高齢者の交通事故削減といった観点からも自動車運転免許証の返納といった動きも進んできております。そうすると、高齢者の移動手段というのは公共交通機関のみになるといったこととなりますので、バス事業者の苦しい経営状況というのは十分に理解いたしますが、出来る限り路線や便数の確保をお願いします。利用者としても状況の理解を進めていきますけれども、バス事業者においてもご尽力いただけますようお願いいたします。</p>
議 長	<p>貴重な市民側からの声をありがとうございます。</p> <p>他にご意見等ありますでしょうか。</p> <p>特にご意見などありませんでしたら、以上をもちまして第60回船橋市地域公共交通活性化協議会を閉会といたします。</p> <p>皆様、本日はお疲れさまでした。</p>